BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME ： HAYWIRE

平成 27 年 4 月 9 日

COLOR：NAVY / PEACH / SKY BLUE

COVER STOCK: 80H MICROBITE SOLID

RG：2.50 (MED)　⊿RG:0.043(MED)

FACTORY FINISH: 2000-Grit Pad

TRACK FLARE POTENTIAL :6＋(HIGH)

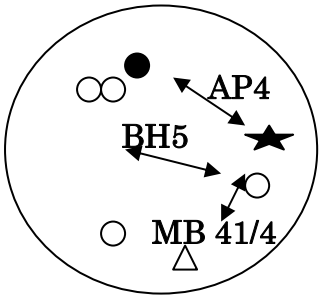
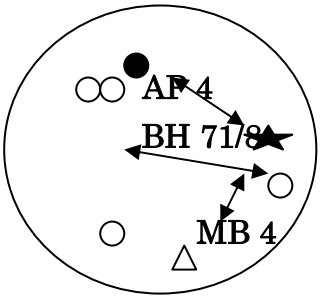
BACK END:19（1－20）MAX　LENGTH：15（1-20）

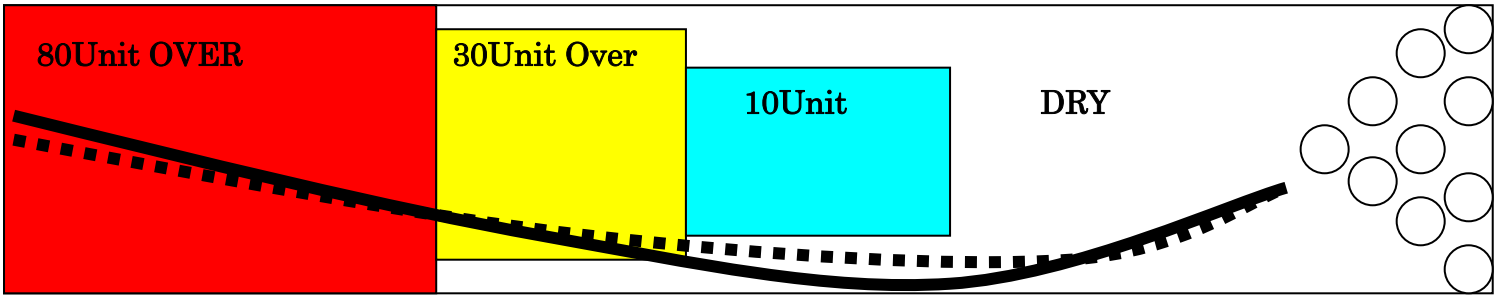
O	LONG		◎	
I	MEDIUM			○
L	SHORT			○
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM HEAVY OIL 編】

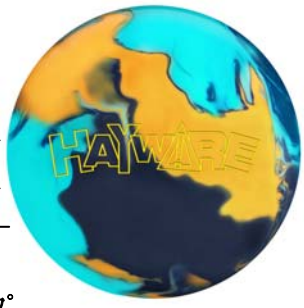
レイアウト例

DISTURBED	HAYWIRE
	
CA52 度	CA52 度
ﾌﾚｱｰ幅　最大 63/4・間隔 1/8	最大 6 3/4・間隔 1/8



0F　15F　40F

比較品ライン　HAYWIRE　DISTURBED



【レーン状況】　ベースメンテナンスはツインスターで、15F まではｽﾌﾟﾚｰｵｲﾙで増量し 50 ﾕﾆｯﾄ以上、ﾄﾞﾚｯｼﾝｸﾞ距離は 40F までｵｲﾙ量的にはミディアム仕様でバックエンドはｸﾘｰﾆﾝｸﾞを手拭きで仕上げﾄﾞﾗｲな状況です

【製品比較表】

曲がり度　1　2　3　4　5　　曲がり方　ｱｰｸ　1　2　3　4　5　ｼｬｰﾌﾟ

スキッド　1　2　3　4　5　　ｵｲﾙの強さ　1　2　3　4　5

ﾋﾟﾝｱｸｼｮﾝ　1　2　3　4　5　　テスト品　○　比較品　△

＊上記の数字は、1 側が少ない(短い・弱い)　5 側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

印象的なボールカラーは一目で分かる程目に焼き付きますね。Middle Roll70 コアは手から離れた瞬間から転がり感が非常に良く、曲り方も“ここで曲がる”と確信が得られる程ブレークポイントが良く分かりレーンを読み易いです。カバーがオイルに強く、ｷｬﾘｰﾀﾞｳﾝにも強いのが頼もしいですね、ﾃｽﾄ投球ではﾎﾟｹｯﾄを外す事なく殆どの投球がｽﾄﾗｲｸが出る程使い易いですね。

【ここが POINT】

このシリーズの製品は“THIS　IS　ROTO　GRIP”と言えるほどROTO本来のｺﾝｾﾌﾟﾄ「使いやすさ」が盛り込まれています。派手な表面カラーとは裏腹にストローカーの強い味方でレーン手前もｶﾞﾂｶﾞﾂ噛まず適度に直進し予測し易いブレークポイントが得られるのでセンターコンディションや大会の初めには最適で、キャリーダウンにも強いのが魅力ですね。テストでは外ミスのカバー率が本当に良く、内ミスしてもほぼ動きは変わらなかったのでポケットを外しませんでした。私には無くてはならないボールになりますね。ﾊｲﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ製品と引けを取らないので是非体験してください。

発売日 27 年 7 月　販売価格￥44.280 円　テストセンター本八幡ハタボウル　テスター石原　章夫プロ